

# 2025 年度 指定校推薦3年次編入学試験問題

(政策学部)

(科目名:小論文)

2024 年 11 月 10 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 / 3

下記の文章は太田肇著『「自立型」で働く時代 ジョブ型雇用はもう古い!』(2023 年、プレジデント社)の一部である。これを読んだうえで問1、問2に答えなさい。

産業革命以降、企業の生産性向上の歴史は分業化の歴史でもあった。A.スミスの『国富論』やF.テイラーの『科学的管理法』が説いたように、業務を細かく分解し、個々の労働者がその各部分を担当すれば、仕事の無駄が減るうえに、だれでも必要な技能がすぐに身につくので能率が上がる。そのため組織が大きくなるほど仕事は細分化されていった。巨大な工場の生産ラインで、多くの労働者がベルトコンベアの前に並んで作業をする姿はその象徴だった。そして「ジョブ型」雇用も同じ発想から生まれたものである。

しかし、そこに大きな変化が訪れる。技術革新である。

1970 年代に入って本格化した ME (マイクロエレクトロニクス) 技術革新は、産業用ロボットの導入や NC 工作機械などの導入によって工場をはじめとする生産現場の働き方を大きく

【引用部分は削除しています】

させる役割も担っている。金銭が絡む場合は上司が決定権を持つが、それ以外はプロダクト

2025 年度 指定校推薦3年次編入学試験問題

(政策学部)

(科目名:小論文)

2024年11月10日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2 / 3

【引用部分は削除しています】

2025 年度 指定校推薦3年次編入学試験問題

(政策学部)

(科目名:小論文)

2024 年 11 月 10 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

3 / 3

【引用部分は削除しています】

- 問1. 下線部①について筆者は「自営型」の働き方を肯定的に捉えている。その根拠について 400 字以内で示しなさい。
- 問2. あなたは今後日本で「自営型」の働き方を普及すべきと考えますか、それとも普及すべきではないと考えますか。自分の考えを明確に示したうえでその理由を 600 字以内で示しなさい。

注：解答用紙に設問番号（問1，問2）を示し、それぞれに対応させて解答すること